



2023年度



2023(R. 5). 8. 23.

明王台シャローム幼稚園



地域の子育て応援！！ ～
未就園児と保護者の方を対象として～

ぷちぱるレター 8月号 (Vol. 4)

少し外へ出るだけで汗ばむ日が続いております。夏ならではの遊びを楽しみたいところではありますが、熱中症も気になる時期ですので水分をこまめにとって、体調に気をつけてお過ごし下さい。

さて、今月のぷちぱるレターでは私たちがコミュニケーションとして使っている“ことば”についてお伝えします。お母さんのお腹の中にいる時から赤ちゃんが耳にしている“音”や“ことば”は、こどもたちの成長にどんな風に関わっているのかを一緒に考えたいと思います。

●言葉について

言葉を初めて発するのは、生後約11ヶ月～13ヶ月頃だと言われており、「ママ」や「パパ」、「ブー」等子ども達が理解できる身近なものから始まります。また、子ども達が言葉を話すにあたって大切な事が以下の3点あるといわれています。

①「発音を伝える事」

自分の思いを相手に言葉で伝える為には、舌や喉を動かしたり、肺から息を出したりすることで、体の使い方や育ちが支えられるようになり、脳への発達にも繋がります。

②「意味を理解する事」

保護者の方だけでなく、お友達や先生等、人の言葉と触れ合う経験をする事で、「トイレに行く。」や「椅子に座る。」等の日常生活で使う言葉を理解する事ができるようになります。

③「コミュニケーションをとる事」

コミュニケーションは、言葉を知る中で一番と言われる程、大切な事と言われております。子ども同士での関わり(物の貸し借りや集団遊び等)や周りの大人の方との関りを多く取る事により、言葉もたくさん知る事ができます。

シャローム幼稚園には“日課遊び”があります。“日課遊び”の中には、「カード遊び」や「リズム遊び」、「絵本を読む」等の活動がありますが、どれも子ども達に文字の読み書きや数字を教えているわけではなく、“遊び”を通して子ども達が言葉や音に触れられるような“しかけ”が含まれています。

カード遊びの中にも“ひらがな”や“漢字”、“絵”等の様々なカードがあり、まだ言葉が話せない子どもに対しての語り掛けとして1歳児クラスの子どもたちとも行っております。まだ、言葉を発せないお子様も、初めは見ているだけですが、徐々にその中で好きなものを見つけ、好きなカードが出た時には、声を出したり、体で反応したりします。そこから「車」や「飛行機」等、自分が興味を持ったものや言いやすいもの、面白いもの等が自然と出てくると思います。お家の方がオムツをかえる時やご飯をあげる時に語り掛けるのと同じで、幼稚園では“日課遊び”をその1つと捉えて行っています。

●言葉と脳について

昔から日本には、「三つ子の魂百まで」という言葉があるように、3歳までに人間の脳は約80%が完成すると言われております。その為、子ども達とはコミュニケーション等を取る事で、脳が言葉を理解する力がついていきます。相手が話している事を理解する事によって、言葉の遅れ等を防ぐ事もできます。

また、子ども達の身近にあるテレビやゲーム、スマートフォン等、画面を見る時間を長く取ると、言葉の遅れ、視力や集中力の低下、考える力や機会を大幅に失う原因にも繋がります。その時期に、テレビを見る等の一方的な刺激のみを受けたりすると、発達段階の子ども達の脳に、大きな影響を与えと言われております。特に、脳の“前頭前野”と呼ばれる部位では、一方的な刺激を多く受ける事により、感情の抑制や複雑な運動の抑制等の機能が低下することに繋がる事が危惧されております。この大脳の前頭前野は、子ども達のコミュニケーションを取る等の言葉に繋がりがああり、絵を描く・物を作る等指先を動かす際に働きます。「全くテレビを見てはいけない。」という訳ではありませんが、もしテレビを見る等される場合は、お子様と時間を決めて見られるといいですね。

子どもたちは真似る天才です。発語も歩行も、一つ一つの動作は全て身近な大人や仲間を見て真似をすることから習得しています。真似るには、“見本”や“お手本”がなくてはなりません。それは何も子どもたちが目をあけた時期から、歩行を始めた時期からがスタートではありません。

生を受けた瞬間からお母さんのお腹の中で全ての音を聞き、様子を感じています。そう思うと胎児の時期も、乳児の時期も、話し始めた幼児期も、すべての時期を通して、子どもたちにこの世界にあることや世界の素晴らしさ、美しさを伝え、感じられるように育ててあげたいと感じます。

お子様からの反応がなくても、反応してくれることを期待せず、“ことば”で語りかけること、お子様にその時その瞬間の変化のおもしろさを伝えることを、私たち大人が実践していきましょう。

今月の絵本 『あおむしくん』

田村ゆう子 作

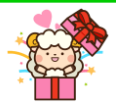
福音館書店 定価440円(税込)



あおむしくんが葉っぱのごはんを探しに行く様子を、色鮮やかな貼り絵で楽しめます。

あおむしくんが歩く様子を“もきゅもきゅ”と、子どもたちも一緒に言いたくなるような言葉で表現されており、幼稚園の2歳児さんも大好きな1冊です。

次回ぶちっこぱるのご案内



● 9月9日(土)10:00～

「ミニミニ運動会！」

毎月お誕生日のお祝いがございます！

In シャローム幼稚園！

～おかしの家をめぐって争奪戦！？～

● 10月18日(水)15:00～

「仮装して Let's ハロウィン♪

～おおきな“かぼちゃ”でパーティーしましょう～

※ご家庭からの仮装も OK です！

《 お問い合わせ 》 “愛” みんなにいつまでも “LOVE” for You All, Forever
学校法人のぞみ学園

明王台シャローム幼稚園〔幼稚園型認定こども園〕(住所:福山市明王台1丁目2-7)

TEL : 084-951-6006

